



2025 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 ダイキョーニシカワ株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉山 郁男
 (コード番号：4246 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員
 経営企画本部長 松尾 拓典
 (TEL. 082-493-5610)

株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、2025 年 5 月 13 日開催の取締役会において、株主還元方針の変更について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更の内容

変更前	変更後
当社は持続的な成長を可能とする収益力の強化とグローバル企業としての成長基盤を築き、企業価値の向上に努めてまいります。 株主の皆様への利益還元につきましては、経営の重要課題と位置づけており、将来の企業価値を高める事業戦略のために必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向 30%程度を目安とし、連結純資産配当率 (DOE) 2.5%以上を目標に安定的・継続的な配当を行うことを基本とし、業績、配当性向などを総合的に勘案していきたいと考えております。	当社は持続的な成長を可能とする収益力の強化とグローバル企業としての成長基盤を築き、企業価値の向上に努めてまいります。 株主の皆様への利益還元につきましては、経営の重要課題と位置づけており、 <u>資本効率を意識するとともに、財務体質の健全性を維持した上で、安定的・継続的な配当を行うことを基本としております。</u> <u>この方針に基づき、連結純資産配当率 (DOE) 3.0%を下限とし、連結配当性向 30%程度を目安として総合的に勘案していきたいと考えております。</u> <u>加えて、自己株式の取得につきましては、財務状況や中長期的な資金需要を踏まえ、適宜実行してまいります。</u>

2. 変更の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置づけており、連結配当性向 30%程度を目安とし、連結純資産配当率 (DOE) 2.5%以上を目標に安定的・継続的な配当を行う方針としておりました。また、2024 年 5 月に「2027 年度中期経営計画」を公表し、持続的な成長に向けて ROE (自己資本当期純利益率) 9%を目標として掲げ、収益力の向上による安定収益の確保により企業価値の向上を目指しております。

今般、資本コストや資本収益性をより意識した経営の実践を念頭に、連結純資産配当率 (DOE) の目標数値を 3.0%以上に引き上げることいたしました。また、自己株式の取得についても財務状況や中長期的な資金需要を踏まえ、適宜実行していくこととしました。

以上